

2013年10月30日（水）配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 327号

クリチバ治安情報（クリチバ市バテル地区における強盗事件）

28日付当地ガゼット・ド・ポーヴォ紙（電子版）は、クリチバ市バテル地区において強盗事件が発生した旨報じているところ、概要を以下のとおり、お知らせ致します。

10月28日（月）午前9時30分頃、クリチバ市バテル地区コロネル・ドゥシジョ通り199(Rua Coronel Dulcideo,199)に所在する眼科病院(Hospital de Olhos do parana)において、3人組の強盗犯が診察中を襲い、院内に保管されていた伯貨4千レアルを強奪した上、更に病院関係者や患者からも現金を奪い逃走した。

警察は、同病院は9月30日にも2人組の強盗犯に襲われており、伯貨10万レアルの被害が出ているが（当時の犯人は全員逮捕）、本件事件は模倣犯の可能性が高いと発表している。

<当館からのお願い>

・今回の事件は過去に事件に遭遇した同じ施設を狙った犯行です。当地ではセキュリティ面や大金を保管している等の点から同一施設を狙う傾向があるため、皆様におかれましても日常ご利用される店舗や施設などについても十分ご注意頂きますようお願い致します。

・万が一強盗被害にあわれた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。

・また、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。